

ひるがみ

第 87 号

令和 4 年 11 月 30 日

発行

障害者支援施設
阿智温泉療護園

社会福祉法人 下伊那社会福祉会

〒395-0304

長野県下伊那郡阿智村智里昼神

TEL 0265-43-3172 FAX 0265-43-3173

ホームページ

<https://shimofuku.or.jp/>

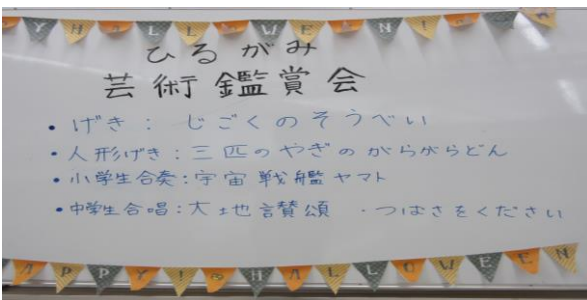
秋の交流会



十月五日、今年度の秋の交流会も皆さんに楽しんでもらえ、無事終了しました。今回は利用者の皆さんに『秋』を感じて欲しくて、係で一生涯懸命考えました。食事は焼き芋・マツタケの茶わん蒸し・

ブドウ・秋の和菓子・それから、みんな大好きな焼きそばパーティー。たこ焼きや焼き芋はおかわり自由にしたので、皆さんお腹一杯食べる事ができたようです。「おいしい」の笑顔一杯見る事ができました。職員も一緒に笑顔になれました。それから催し物は食堂の大きなテレビで芸術鑑賞会と悦子課長こと「ビッグボス」率いる有志によるきつねダンスを行いました。コロナ前は地元の中学生的合奏や合唱、外部の方を呼んで楽しい催し物を見る事ができていましたが、現在は感染防止の為、そういった事ができなくなっ

ています。私は、以前中学生が来てくれた時の利用者の皆さんの笑顔やうれし涙、感動の涙が忘れられず、少しでもあの時のように笑顔になってもらいたくてこの企画にしました。知らない小学生や中学生、劇団の人たちでしたが・・・恒例の悦子課長の仮装は思った通り盛り上がりました。ビッグボ



交流会の一風景

ス！ありがとうございます。先日アンケートをまとめましたが、「利用者さん、みんな喜んでいました。」という意見がたくさんです。最後に、早くコロナが終息し、「家族交流会」が賑やかにできる事を祈っています。

(Y・K)

やいづろ

私の家の屋号は「山王(さんのう)」といいます。療護園に入った頃、阿智神社奥宮の陵(みささぎ)がご当地では「山王さま」と呼ばれている事を知り、親しみを覚えました。

ところで、この拙文の表題「やごころ」とは「八意」と書きます。即ち、阿智神社の御祭神「思兼(おもいかねの)神(かみ)」に掛る尊称で、諸々に配慮と知恵を巡らせるという意味だそうです。この八意思兼神は、天岩戸に隠れた天照大神を再び世に現し、万民にその明るさ温かさを恵む為の計画を立て実行しました。

自らの意思表示さえままならぬ重度障害を

抱えた利用者が少なくない療護園では、まさに、支援員さん達が一人一人に適した支援策を求め、「やごころ」を尽くす日々です。阿智神社のお膝元に療護園が営まれているのは決して、故無き事ではなかったのですね。

(利用者K・H)

新任職員挨拶

令和四年七月より療護園にて働かせて頂いている芦澤陽菜と申します。介護業界自体が初めてで分からない事



救急救命講習会で心肺蘇生法を習いました

ばかりですが、先輩の職員方にご指導頂きながら業務を覚えていく最中です。

中学生の頃から授業やボランティア活動を通じて介護の仕事に興味を持っていたので、実際に今こうして働いている事を嬉しく思います。介護自体は難しい仕事ではありますが、利用者様からも優しく接して頂き大変やりがいを感じています。お話をしたり、コミュニケーションをとったり、利用者様の笑顔を見ることができこの仕事が好きです！何かとご迷惑をおかけすると思いますが、一日も早く仕事に慣れるよう頑張りますので、温かいご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

レクリエーション

毎月、職員が趣向を凝らしたレクを行っています。



自宅で飼っている動物の紹介

ジェスチャーゲーム！
何の真似をしているでしょう



小鳥のえさ場も設置しました。来てくれるかな？

現況報告

令和四年十一月三十日現在
利用者 四十五名
職員 四十四名
(非常勤職員を含む)

編集後記

コロナの影響で皆様にお届けするのが遅くなってしまいました。長野県は現在大変厳しい状況となっています。当園でもコロナにかかった職員も出ています。

但し、利用者様には感染させない様に、日々の支援から徹底して心掛けており、幸いにも今現在利用者様は誰一人感染していません。この様な当園の状況ではありますが今後とも宜しくお願ひ致します。
(M・T)

障がい者虐待防止研修

九月二十八日、講師

は長野県社会福祉士会事務局長三村仁志様にお願ひしまして、園内にて障がい者虐待防止研修会が行われました。講義より、どこでも虐待の芽は生まれ、小さな芽の内に摘む。日頃から「自分は大丈夫」ではなく、どこでも起こりえる、誰もが加害者となる事を秘めており、自分の事として捉え、一人ひとりが



研修会の様子

共通意識していく事が大事。また、怒りの制御を行なった上で、それでも怒りが頂点に達した時、他の方にSOSを出すことや、その場を替わってもらう等時にはタイムアウトも大切。お互いをお互いに労う事や有用感を大切にする事。自分自身を大切にしてい、上手にストレス解消していく事も大切であると思われました。グループワークでは、皆さんのご意見をお聞きする事が出来てとても良かったと思います。その為には、何でも相談でき、意見を言い合える風通しの良い職場環境が大切になるといふ事を改めて考えさせられました。

(K・T)

福祉職員生涯研修

八月下旬、二日間の日程で福祉職員生涯研修に行かせて頂きました。久し振りの対面研修でしたが、福祉の現場で働く仲間との話は新鮮で時折ハッとさせられる場面もありました。事前学習としてテキストを読んで必要と感じたことを書き出す

課題がありました。それぞれ違う事柄をピックアップしてあり、理由もそれぞれの価値観や今までの経験に基づくもので大変興味深いものでした。また、それぞれの立場からのグループディスカッションは自分には無かった視点で話をしていく時もあり、大変勉強になりました。今回の研修を通し、自分の長所や課題も少しずつ見えてきて良かった。少しずつでもいいので、今の自分より一段階上の自分になれるよう努力していきたいと思ひます。

(A・K)

介護員室だより

利用者Mさんと話している

「五年前の今日、顔に付けるクリームが無くなって買ってきて貰ったなあ」と言われ、「そうでしたっけ?」と驚いている。「そうだよ、覚えてない?」と言われました。

すっかり忘れていたが買いた物をお願いされた記憶がありました。日付まで覚えておられるとはと感心している。「そうだったんだより、アハハ」と豪快に笑い飛ばされました。またある日「ちょっと」と部屋に呼ばれ何事かと身構えていると突然、ハッピーバー

スティを歌い出されたので驚いている。「今日誕生日だから?」と自分でも忘れていた事を覚えておられたのです。年々忘れっぽくなるのでその素晴らしい記憶力を少しでも分けたいと思います。

(K・M)

新規入所者様感想

私は阿智温泉療護園に、八月一日から入所いたしました。それまでは飯田市のグループホームにいましたが、入浴やトイレが大変になりこちらにお世話になっていきます。まだ入所したばかりで、特にやる事がなくて日々退屈に過ごしています。

以前は菓子屋で四十年間、朝は七時から夜は二十一時まで働いていました。現在では、手・足共に細かい事はできなくなっています、言語障害もあり意思表示も苦手になってきました。それでも出来る事は多々ありますので、今後は職員さんと一緒にできることを探して楽しく過ごしていきたいと思います。

六月八日に入所して以来コロナの状況が落ち着かず、帰省や外出が出来ないので少し残念に思います。利用者の方が手続きを取ってくれたり、職員の皆さんにも介助して頂いたり有難いです。ご飯は手作りで温かくとても美味しいです。暖房も効いていて暖かく過ごすごとが出来て嬉しいです。これからもよろしくお願ひします。

(M・S)

(K・A)



園周辺の紅葉風景



皆で作った
トトロの壁掛け